会報

第 1837 回例会

10 月 20 日 №14

世界へのプレゼントになろう

相模原中ロータリークラブ

会　長　豊岡　淳　　幹　事　宸住　悦子

●友好クラブ
龍仁ロータリークラブ
国際ロータリー第 3600 地区
●姉妹クラブ
千曲川ロータリークラブ
国際ロータリー第 2600 地区
●提唱インターアクトクラブ
光明学園相模原高等学校
インターアクトクラブ

ゲスト卓話「ゴルフを楽しむために」

プロゴルファー　堀　貴麿（相模原 RC）

本日は当クラブの丸子会員との出会いで、卓話の時間を頂きまして、感謝しております。

29 才の時にプロになり、15 年程経ちますが、難しいスポーツだと思っています。本日はゴルフを知り、楽しむためのお話をさせて頂きます。

①プロフィール

出身地は神奈川県横浜市青葉区で、スピードスケート国体選手であった父親に、幼少期からスポーツスピリットを厳しく教えられました。

小学生から中学生までは野球部に所属し、甲子園を目標に練習に励みましたが、父の勧めで高校生からゴルフを始めさせてもらいました。スポーツをするからには人の 3 倍の練習を積み重ねることが必要、継続は力なりということを伝えられたことが、今でも私の心に刻まれております。

平成 2 年に日本体育大学入学、ゴルフ部に在籍し、卒業して千葉県の袖ヶ浦カントリークラブで研修生を 2 年間経てから、アメリカ・サンディエゴにゴルフ留学して、2 年間ゴルフと語学勉強に取り組みました。

帰国後、栃木県のゴルフ場に勤務しながら、日本プロゴルフ協会資格認定プロテストで 2001 年に合格、2001 年～2008 年の 8 年間トーナメント活動を中心に行いました。レギュラーツアーの主な戦績は、東建コーポレーションカップ

45 位タイ、三井住友 VISA マスターズ出場などがあります。2009 年からはレッスン活動を始めて 2013 年に独立。今、現在は相模原市のボールパークにて、ゴルフスクールを開校と同時に、㈱ハイウェルの代表取締役に就任しました。

②㈱ハイウェルの事業内容について

当社は、経営者の方々を主とした会員制クラブで、健康管理とゴルフのサービスをセットにしています。健康管理では、会員皆様に年に一度ずつ PET 検診、人間ドックを受けて頂き、弊社のキャッチフレーズ「自分の体は自分で守る」「自分の会社は自分で守る」を呼びかけております。

ゴルフサービスでは、ゴルフコンペを定期的に行い、主に歩くことで健康促進やコミュニティーの場としてご利用頂き、ゴルフレッスンでは個人別のカルテを作成してメニューを作り、いつでもサポート体制が取れるように行っています。

ゴルフを楽しむ為には、ゴルフを知ることが大切です。ゴルフを知るための 4 つの項目から考えていきたいと思います。

1）ゴルフの起源について　（3 つの有力な説）

①スコットランドで羊飼いが棒で石を転がし、巣穴に入れて遊んだというのが、ゴルフの始まりという説。

②オランダで 14 世紀頃、コルペン(kolven)という真鍮の長い棒で、クリッケットボール位のボールを打ち、12～40m 離れたホールに少ない打数で当てた者が勝ち、という遊びから発展したという説。

③ローマ帝国がスコットランドを征服した際、兵士による「パガニア」という球技が伝えられ、発展したという説。

その他にも説があるようですが、定説はなく、謎のベールに包まれているようです。

ゴルフが文献に初めて登場するのが、1457 年にスコットランドで、ジェームス 2 世が出した「ゴルフ禁止令」です。当時、ゴルフにはまった貴族たちが、武術弓術の鍛錬をサボるのが目に余ったために出されたとのこと。

この頃は、既にゴルフはスコットランドの国民的なスポーツになっていたということで、何処で始まったかはともかく、ゴルフがスコットランドで発展を遂げたのは確かなようです。

1860 年に世界初のゴルフ選手権「全英オープン」がセントアンドリュースで開催され、1890 年にはアメリカ本土でも流行し、1901 年には、日本初のゴルフ場、神戸ゴルフ倶楽部が造られています。

ゴルフは 1 つの標的に道具を使って命中させるという至ってシンプルな競技で、また武術や弓術のように人間の本能を狩り立てるスポーツなのですが、現在の近代ゴルフではクラブ、ボールなど道具の進化に伴い、スイング理論も複雑化しています。

この複雑化したスイング理論を追求していく事もゴルフの楽しさではありますが、スイング理論は百人百色あり、その理論をいかにシンプル化させることで、ゴルフゲームの醍醐味を味わうことが本当のゴルフの楽しみ方ではないかと思っています。私もレッスン活動において、常にその事を念頭に置いています。

2）日本のゴルフ文化

日本初のゴルフコースは 1903 年にオープンした神戸ゴルフクラブですから、日本のゴルフの歴史はまだ 110 年程ですが、その歴史は明治時代まで遡り、大正、昭和初期、第二次世界大戦、戦後復興期、高度経済成長、バブル経済期、更にバブル崩壊後の 20 年を経て、現代に至っています。

ゴルフがそれぞれの時代に存在した、政治、経済情勢、思考法や価値観が現在のゴルフ文化に影響されたのは言うまでもなく、戦後復興期から高度経済成長期、バブル経済期などにゴルフが贅沢な娯楽だというイメージ、日本固有のゴルフ文化が生まれました。ゴルフ利用税なども、その一つです。

何故そうした日本固有のゴルフ文化が生まれたのかを考えると、日本のゴルフ場の多くが高度経済成長期からバブル経済期に作られたからだという答えにたどり着きます。

当時の経済事情、ゴルファーの価値観、企業文化や雇用環境などがゴルフ場の運営スタイルに大きく影響し、このため日本では純粋にスポーツとして楽しむというよりも、主に取引先企業などの接待が絡んだゴルフが多く、名門ゴルフクラブの

会員資格はプレイではなく、投機の対象となることが多いのです。

3）ゴルフのメンタルマネージメントについて

ゴルフはメンタルなスポーツと言われますが、プロゴルファーの中でも、メンタルマネージメントとは具体的に何ですかと言われても、本当の意味で答えを知っている人は少ないと思います。

ゴルファーは常に、その日のプレーに対する期待、願望、自己イメージを持っていますが、この3つとも自分自身に、プレッシャーを与える要素です。3つとも良いイメージを思い浮かべるまでは良いのですが、ほとんどの人がそのイメージに対し高すぎることで力みが入り、自分自身のベストプレーに、ストップをかけてしまう傾向があるのです。体が力むと不安、恐れ、悩みが生じてミスを誘発し、この負のスパイラルがゴルフにはつきものです。

これを断ち切るには強い覚悟が必要です。全てのミスを受け入れる覚悟ができていれば、プレッシャーから開放されて集中状態に入り、ゾーンの域に近づきます。この入り方が上手な選手が一流プロと言われます。力みをコントロールすることがメンタルマネージメントの強化で、心の体力が必要です。常に向上心と、負けない不屈の気持ちが大切です。

4）健康とゴルフの関連性について

現在、ゴルフ業界は深刻な状態が続いております。ゴルフ市場の20年間の動向を数字で表すと、ゴルフ人口が 1200 万人→840 万人、ゴルフ場市場は1兆9610億円→9010億円、ゴルフ練習場市場では 3140 億円→1290 億円、ゴルフ用品市場6260億円→3400億円とほとんど半減しています。

これらはバブル崩壊後の影響を受けており、プロゴルファーとして知恵を振り絞り、ゴルフ業界を盛り上げていきたいと思っています。

ゴルフをすることで健康促進する事ができ、ゴルフをいつまでも、楽しく続けられることが健康でいられると考えております。高原や森林など自然の中で歩くという事は健康にも良く、18ホールをプレーすると8～10㎞歩くので、ストレス解消にも良い運動量です。また、性別に関係なく幅広い年齢層の人とプレーできるのも良いです。プロと一緒にプレーできるのもゴルフならではないかと思います。

またファミリースポーツとして、ご家族とのコミュニケーションにも役立てることができます。オフィシャルハンデなど自分なりの楽しみ方や、コンペティションなどの楽しみ方はもちろんですが、ワンショットの快感を求めても良いかと思います。このように体力的にも精神的にも健康的なスポーツといえます。

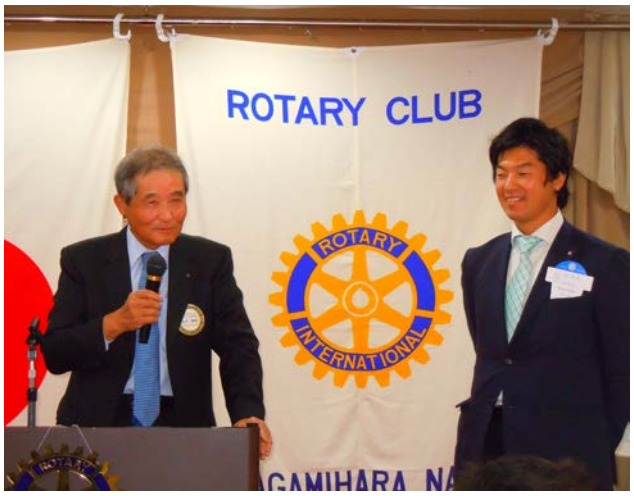
私も昨年から携わっている(株)ハイウェル　ゴールデンクラブは健康管理に関する運営会社で、またゴルフが健康に関連性があるスポーツなのだと改めて認識しています。

ゴルフをすることで、自然治癒の効果があることに、私もプロゴルファーという立場から健康とゴルフの関連性について、更に勉強していかなければと思う次第です。ゴルフをすることで心も体も強化していき、皆様のゴルフライフが豊かで、楽しめることを願います。

（紙面の都合上、原稿を一部要約にて掲載）

＜ゲスト卓話者　堀貴麿氏ご紹介＞

丸子　勝基



私もゴルフを長年やっておりますが、なかなか上達せず苦労していますので、孫にはそんな思いをさせたくないと、今、堀さんに教えて頂いております。皆様にも役立つお話になると思いますので、ぜひ楽しみに聞いて下さい。（概要にて掲載）

スマイルBOX

●堀　貴麿君（相模原ＲＣ）
相模原ＲＣの堀貴麿です。本日は卓話のお時間を頂き、誠にありがとうございます。よろしくお願い致します。

●豊岡会長、寂住幹事
①卓話の堀様、宜しくお願い致します。
②10 月結婚記念日祝のたくさんの皆様、おめでとうございます。
③横溝会員、ロータリーの友紹介よろしくお願いします。

●伊倉　正光会員
①堀様、ようこそお出で下さいました。よろしくお願い致します。
②結婚記念日祝、ありがとうございます。申し訳ありませんが、所用の為、早退させて頂きます。

●小崎　直利会員
①結婚記念日祝ありがとうございます。6 月に生まれた息子も少しづつ大きくなり、最近は笑うようになりました。
②本日ゲスト卓話の堀様、宜しくお願い致します。

●佐々木　敏尚会員
本日は結婚記念日祝を戴きまして、誠に有難うございます。お蔭様で結婚 10 周年を迎えました。

●丸子　勝基会員
①本日、ゲスト卓話の堀様、宜しくお願いします。楽しみです。
②今月、結婚記念日祝の皆様おめでとうございます。

●櫻内　康裕会員
①結婚記念日祝の皆さん、おめでとうございます。
②ゲスト卓話の堀様、宜しくお願い致します。
③ロータリーの友紹介の横溝委員長、宜しく。

●小野　孝会員
①ゲスト卓話の堀さん、よろしくお願いします。
②結婚記念日祝の皆さん、おめでとうございます。

●田後　隆二会員
①ゲスト卓話の堀様、楽しみです。
②結婚記念日祝の皆様、おめでとございます。多勢ですね。

●中里　和男会員
①ゲスト卓話の堀様、ご苦労様です。
②結婚記念日祝の皆様、おめでとうございます。

●瀬戸　裕昭会員
①本日お祝を受けられる会員の皆様、おめでとうございます。各自、日付をしっかり確認して、ご帰宅下さい。
②相模原 RC よりお越しの堀さん、卓話楽しみにしております。

●横溝　志華会員
①本日お祝の皆様、おめでとうございます。
②堀さん、卓話を楽しみにしています。

●阿部　毅会員
①ゲスト卓話の堀貴麿さん、ゴルフのお話、楽しみにしています。
②本日、結婚記念祝の皆様おめでとうございます。
③紅葉の良い季節が近づいています。何処かに出掛けたいですね!!

●江成　利夫会員
①本日、卓話の相模原 RC の堀様、どうぞ宜しくお願い致します。
②ロータリーの友紹介、横溝委員長よろしくお願い致します。
③結婚記念日祝の皆様、おめでとうございます。

●池之上　和哉会員
①相模原 RC の堀様、本日は宜しくお願いします。
②10 月のお祝の皆さん、おめでとうございます。

●大井　達会員
①堀様、本日はよろしくお願い致します。
②結婚記念日の会員皆様おめでとうございます。

●阪西　貴子会員
①10 月お祝の皆様、おめでとうございます。
②ゲスト卓話の堀様、よろしくお願い致します。

●菊地　啓之「会員
①本日卓話の堀貴麿プロ、宜しくお願い致します。非常に残念ですが、所用で早退してしまいます。
②結婚記念日祝の皆様、おめでとうございます。

今年度のスマイル累計額　３６１，０００円

会長の時間

「地区Ｒ財団委員長の報告から」

昨日 19 日に「会長幹事会」があり、その席に、地区ロータリー財団推進委員長の田所氏（相模原大野 RC）が出席され、“ポリオプラス”の話をされたので、ご紹介させて頂きます。

そもそもポリオ（小児麻痺）撲滅という、壮大な計画を発足させるきっかけを作ったのは、日本人であるということです。

1915 年に、ニューヨーク市でポリオが大流行し、7,000 人の幼い命を奪い、27,000 人を麻痺させました。日本でも、1960 年に北海道夕張から始まり瞬く間に北海道全土に広がり、幼い子供を持つ親たちの心配、苦しみは筆舌に尽くせないものでありました。

東京麹町 RC の山田彝（ﾂﾈ）氏は、1981 年に麻疹の免疫プロジェクトを監督するため、ボランティアとしてインドに行っており、その経験を活かし、このポリオ免疫プロジェクトを推進、近隣 13 クラブの共同奉仕として活動を広げ、更に東京地区の 100 以上のクラブの協賛を得て、奉仕が更に広がり、効果も上がってきました。

国際ロータリーは、この活動の成果を検証し、ロータリー創立 100 周年に意義ある事業として引き継がれることになり、毎年 50 万人の子供がポリオに罹っていたが、今や 20 億人の子供にワクチンを投与して、最終段階に入っています。

先日のロータリー財団ニュースに、嬉しい報告が掲載されていました。2015 年 7 月現在、ポリオが常在するアフリカ唯一の国・ナイジェリアで一年間、発症例が報告されていないとのことです。

このまま無発生の状態が続けば、WHO（世界保健機構）によって、ナイジェリアは除外され、残る国はパキスタンとアフガニスタンの 2 か国のみとなります。　　（要約にて掲載）

＜委員会報告＞

○ロータリーの友 10 月号紹介　　横溝委員長

縦書 P22「体感おしごと館で、小学生が職業体験」を静岡中央 RC が実施されました。今は大学に入っても何をしたら良いのか判らない学生も多いようで、小学生から、こうした体験をするのは、とても良い活動だと思いました。P26 に「米山奨学生が弁論大会出場」とあり、日本語弁論大会に出場したミャンマー出身の米山奨学生が“日本との架け橋になる”と訴え、最優秀賞を受賞しました。

横書 P43～「公共イメージ向上作戦」とあり、アンケートの結果、ロータリアンが思うほど、ロータリーの認知度は高くないということは私も実感しています。奉仕活動情報を共有しようということで、その仕組みを①～④で紹介しています。

P22～「子どもたちの未来の夢が地域の夢に」は、タイの地方では子供たちの教育が保障されていないため、グローバル補助金を活用して職業訓練の授業などを実施しているそうです。（概要にて）

○会員増強ショートスピーチ　　小野　孝

現在 1 名誘っておりますが、当クラブのチャーターメンバーの子息です。

最近、多くの新会員が入会され、楽しいです。無理をせずに、ぜひ長く在籍して下さい。

新会員の方は 1～2 年で辞める方が多いのですが、ロータリーを知ってもらうのが良いと思います。このクラブには 30～40 年も在籍している人が多くいます。私は、いろいろな業界の人の話が聞ける例会の「卓話」が一番の魅力だと思っています。　（概要にて）

報告事項

１．第 2780 地区ガバナー事務所より

①地区大会　決議（案）について

地区大会にて採択する決議（案）を送付しますので、各クラブでご検討をお願い致します。

（決議案は回覧にて）

②「職業奉仕月間」卓話者派遣について

2016 年１月は「職業奉仕月間」となりますので、各クラブの要望により卓話者派遣を進めますので、ご回答をお願い致します。

回答締切日：11 月 27 日

※「地区補助金・消防団発掘プロジェクト（麻布大学学園祭にて）」出欠表を回覧しています。詳細は回覧をご確認下さい。

※相模原柴胡 RC 創立１０周年式典を回覧しております。詳細はパンフレットをご参照下さい。登録者は登録料１万円の納入をお願いします。

例会プログラム

１０月２７日→２５日（日）移動例会・地区大会

12:30 点鐘　茅ヶ崎市民文化会館

１１月　**③日祝日休会**

１０日卓話　小崎　直利会員

定例理事役員会

※１４日（土）相模原柴胡 RC１０周年式典

15 時点鐘　「エルシィ町田」

１７日ゲスト卓話「財団月間にあたり」

財団学友　井上　由佳さん

出席報告

会　員	出席(出席対象 22 名)	事前メイク者
３３名	２６名	０名
欠席者	本日の出席率	修正出席率(10/6)
２名	９２．８６％	１００％

＜10月のお祝＞

○結婚記念日祝

- 加賀　治夫会員　１０月　６日
- 甲斐　美利会員　１０月　７日
- 佐々木敏尚会員　１０月　８日
- 伊倉　正光会員　１０月１０日
- 川合　貞義会員　１０月１４日
- 神田　達治会員　１０月１４日
- 小崎　直利会員　１０月１９日
- 田所　　毅会員　１０月３０日

○入会記念日祝

該当者ありません

例会記録

点　鐘	１２時３０分
場　所	相模原市民会館「けやきの間」
司　会	江成　利夫ＳＡＡ
斉　唱	ロータリーソング「我らの生業」
ソングリーダー	菊地　啓之会員
ゲスト	堀　貴麿君（相模原 RC）

●事務局　〒252-0239　相模原市中央区中央 3-12-3
相模原商工会館３Ｆ
TEL 042-758-5750 FAX 042-758-1605
●例会場　相模原市民会館「けやきの間」
〒252-0239 相模原市中央区中央 3-13-15
TEL 042-752-4710 FAX 042-753-2000
●E-mail: rotary@tbg.t-com.ne.jp
●例会日　毎週火曜日　12:30～13:30
●編　集（親睦活動委員会）
委員長　田後　隆二　副委員長　甲斐　美利
委 員　川合　貞義、永保　固紀、竹田　繁
中里　和男、菊地　啓之、丸子　勝基
小崎　直利、阪西　貴子、池之上和哉
●http://sagamihara-naka.sakura.ne.jp